



2012年5月7日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社
代 表 者 代表取締役社長 畑中 好彦
コード番号 4503
(URL <http://www.astellas.com/jp>)
東 証 ・ 大 証 (各 第 一 部)
決 算 期 3月
問 合 せ 先 広報部長 河村 真
Tel : (0 3) 3 2 4 4 - 3 2 0 1

「Tarceva®」特許侵害訴訟で勝訴判決

アステラス製薬株式会社（本社：東京都、社長：畑中 好彦）は、その米国子会社である OSI Pharmaceuticals 社が、ジェネンテック社（英名：Genentech, Inc.）及びファイザー社（英名：Pfizer Inc.）とともに、マイラン・ファーマシューティカルズ社（以下「マイラン社」）に対して提起した、がん治療剤 Tarceva®（一般名：塩酸エルロチニブ）の特許をめぐる訴訟において、2012年5月1日、米国デラウェア州連邦地方裁判所が、物質特許及び用途特許ともに有効であると認め、OSI Pharmaceuticals 社、ジェネンテック社及びファイザー社に対し、勝訴判決を下しましたので、お知らせします。

OSI Pharmaceuticals 社、ジェネンテック社及びファイザー社は、Tarceva の物質特許（米国特許番号：5,747,498、米国再発行特許番号：RE 41,065）及び用途特許（米国特許番号：6,900,221）の侵害を理由に、2009年3月19日、マイラン社を相手取り、特許侵害訴訟を米国デラウェア州連邦地方裁判所に提訴しました。本訴訟は、マイラン社が、Tarceva を保護する特許満了前に、Tarceva 後発品の製造及び販売承認を求める簡略新薬申請（“ANDA”：Abbreviated New Drug Applications）を米国食品医薬品局（FDA）に提出したことから、提起していたものです。

以 上